

千葉県警察音楽隊初演奏会

昭和45年7月1日



千葉市中央公園で開催された初めての演奏会 昭和45年10月1日

この演奏会のために3ヶ月間練習と準備を重ねて臨みました。当日は多くの人々が公園に集まり、大変盛況な演奏会となりました。



茂原商工会議所 昭和45年11月10日

県内各地で演奏を実施
初演奏会の後、音楽隊は、県内各地へ出向き、本格的に演奏活動をはじめました。行く先々でたくさんの方が音楽隊の演奏を聞くために集まり、県民とのふれあいを深めました。

音楽隊活動開始

高度成長期を迎え、大阪万博に湧いた1970年（昭和45年）7月1日、千葉県で初めて開催される国体を契機に、音楽を通じて県民とのふれあいを深め、警察活動の円滑な推進を図ることを目的に千葉県警察音楽隊が発足しました。

音楽隊発足 音の架け橋を目指して

兼務隊時代の音楽隊

千葉県警察には、昭和31年に発足した音楽隊がありましたが、兼務隊として交番勤務などの警察官としての職務をこなしながら活動していました。

しかし、昭和35年頃から激化する県内情勢の対応に追われ、解隊となりました。

その後、自動車の普及により「交通戦争」と呼ばれる交通死亡事故の急激な増加が社会問題となる中、国体の開催を契機に演奏を職務とする専務隊としての音楽隊が編成されました。



思い出写真館